

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2011.11.7

No.2015
No.15



出席率	会員49名中36名
先々週の出席率	93.33%
先週の メイクアップ	11/2 三條RCへ 松崎孝史君 野島廣一郎君



会長挨拶
三條南ロータリークラブ 会長
鈴木 圀彦

皆さん、こんにちは。

今年度の私のテーマの1つに『TPP 問題』を提示致しました。この環太平洋連携協定については、政府は当時春の国会に提出して議論する予定でしたが「3.11 東日本大震災」の発生により半年間の先送りを決定した経緯があります。そして、今、その時期が来て『TPP 問題』の再登場です。しかし、水面下では部会での作業は行われていたようです。

「平成日本の開国」とか「日本経済の復活」と言われていますが、9か国の加盟のうち中国・韓国が参加しない現状では米国と日本がこのTPPで9割を占めますので、実際は「日米間の協定」と言われております。

このTPPとは・・・、

“貿易の自由化促進で輸出が増える一方、安い外国産品の輸入により国内産業が打撃を受け、新しいルールの導入から国内の制度変更が必要になる可能性もあります”

24の作業部会で21分野に関する交渉が続いており、政府は今週末のAPEC（アジア太平洋経済協力会議）での大枠合意を目指しています。

TPPは「発効10年後の関税撤廃」を掲げ、二国間の自由貿易協定などによくある例外項目は原則認めず、高い水準の自由化を目指しています。このため日本がこれまで778%の高い関税で保護してきた“コメ”を含め940品目の関税撤廃を求められることとなります。消費者には利点かもしれませんが、日本の農業への打撃は避けられず、食料自給率の低下も予想されるという見方もあります。

輸出入の産業と農業分野が目立っていますが、24の作業部会と21分野、21分野の中で公共工事の政府調達、医療の分野、サービス貿易、食品の分野、金融、知的財産、行政及び制度条項、一般条項、環境協力協定等々、その分野が多岐に亘っている点、問題を複雑にまた、大きくしています。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから—

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・
バネルギー [インド]
第2560地区ガバナー 石本 隆太郎 [新潟]
第4分区AG 山田 文雄 [見附]
会 長 鈴木 圀彦
幹 事 熊倉 高志
S A A 吉井 正孝

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

今、日本の人口は減少傾向にあり、国内需要が伸びる余地は小さく、輸出に活路を見出そうとする企業は多い。
 一面、農林水産省が、TPP が日本の農業に壊滅的な打撃を与えることを明らかにしたことはともかく、多大な影響を受けるのは間違いありません。そして、ドミノ式にその関連産業と地域経済に大きな打撃を与えるようです。

農業分野で見ますと、競争力強化は不可欠ですが、日本の農家 1 戸当たりの平均農地面積は約 2 ヘクタール。米国はその 93 倍、オーストラリアはなんと 1,534 倍と桁が違います。
 日本は規模拡大にも限界があり、大規模化で生産コストが下がる穀物では太刀打ちできません。
 ただ、農業は単なるモノを作る産業としてではなく、生態系や自然資源、環境の持続性につながる営みとしてとらえる面もあり、これからの日本の将来においてますます重要な要素となると言われております。
 この『TPP 問題』については今後注意深く見守る必要があろうかと思えます。

話は変わりまして、最後にガバナー月信についてご紹介し、本日の会長挨拶を終えたいと思います。
 毎号、月信にはクラブ紹介のコーナーが設けられており、各クラブの活動報告が掲載されています。
 9 月に石本ガバナー事務所よりこのコーナーへの原稿の依頼があり、8 月 28 日に開催致しました市内 4 クラブ合同社会奉仕事業「がんばろう日本！復興応援チャリティー寄席とフルートコンサート」についての記事を投稿致しました。その記事が今月 11 月号（NO.5）に 3 枚の写真と共に掲載されております。どうぞ第 2560 地区ホームページ <http://www.rid2560niigata.jp/> からご覧いただければと存じます。

TPP 協定の条文構成

第 1 章	設立条項
第 2 章	定義
第 3 章	物品の貿易
第 4 章	原産地規則
第 5 章	税関手続き
第 6 章	貿易救済措置
第 7 章	衛生植物検疫措置
第 8 章	貿易の技術的障害
第 9 章	競争政策
第 10 章	知的財産
第 11 章	政府調達
第 12 章	サービス貿易
第 13 章	一時的入国
第 14 章	透明性
第 15 章	紛争解決
第 16 章	戦略的連携
第 17 章	行政及び制度条項
第 18 章	一般条項
第 19 章	一般例外
第 20 章	最終規定・環境協力協定 労働協力に関する覚書・その他

幹事報告

熊倉 高志 幹事

○例会会場変更のご案内

11 月 21 日～2012 年 1 月末まで通常例会会場が都合により使用できませんので下記の通り会場変更させていただきます。お間違えなくご出席下さいませようお願い致します。

11 月・・・21 日、28 日

12 月・・・5 日、12 日、19 日（※①）、26 日

1 月・・・16 日、23 日、30 日（※②）

＜会場＞ ハミングプラザ VIP 2F「オーロラ」 ＜例会時間＞ 通常通り 12：30～13：30

（注）※①・・・「忘年家族会」18：30～ 於：ハミングプラザ VIP

※②・・・「新年会」 18：30～ 於：松木屋

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～11 月 7 日 8,000 円
 今年度累計 393,000 円～

鈴木（囧）君 ガバナー月信11月号に8月29日の「東日本大震災・チャリティーイベント」についての記事が掲載されていますのでご覧ください。

熊倉君 親睦委員会の皆さん、先日は楽しい例会ありがとうございました。

大溪君、田中君、銅冶君、渡邊（光）君
 BOXに協力致します。

荳澤君

10月31日の夜例会で、大変な賞を頂きました。ありがとうございました。親睦委員会の方々ご苦勞様です。夜例会毎に違ったアイデアで良かったです。

佐藤（嘉）君

昨日まで商鉄組合周年事業で台湾に行ってきた。野崎さん、高橋さん、楽しい旅行ありがとうございました。日本は寒いです。

地区からのロータリーの情報として皆様にご案内致します。



『新会員勧誘のためのパンフレットを地区で作成して欲しい』との要望によりロータリーについて、2560 地区の活動について紹介する地区独自のパンフレット「ロータリーライフを楽しみませんか?」が作成されました。お一人3部ずつ配布させていただきました。この地区独自・専用のパンフレットですのでロータリーを広く伝えるために、会員増強に是非有効にお役立て下さい。事務局にまだ予備がございますので新会員勧誘等にご必要な方はお申し出ください。

11 月定例理事役員会報告

鈴木 園彦 会長

議題 1 2012～13 年度地区役員推薦依頼について

鈴木重彦 2012～13 年度ガバナーより地区役員・青少年交換委員の推薦依頼がございました。理事会において佐藤嘉男さんが推薦され、ご本人よりご承諾いただきました。

議題 2 金子六郎初代会長夫人の逝去に際しての当クラブ対応報告

金子六郎初代会長の奥様 金子恵美様が 10 月 20 日、84 歳にてご逝去されました。当クラブとして生花をお出し、通夜式に参列、お参りさせていただきました。理事会にお諮りする時間がございませんでしたので、慶弔規定 7 条により、先輩会員にご相談申し上げ決めさせていただきました。なお、先日、ご長男の金子俊郎さん（三条 RC）がお礼にみえられ、BOX にご協力下さいましたこと重ねてご報告致します。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

議題 3 『市内4ロータリークラブ合同例会』開催について

合同例会を開催する予定であります。内容等につきましては 12 月 5 日に「会長幹事会」を行ない、その場で協議致したいと思っております。担当クラブ（三条南）の例会日開催で、3 月を予定しております。

ロータリーの友 紹介



ロータリーの友

11 月号紹介



□ ロータリーの友 11月号についてご紹介いたします。

〔横組みページから〕

- 1 P-1 RI 会長メッセージ 「価値を決めるもの」
パネルジーRI 会長は、「私たちが自分自身の価値を計算する時、その価値は自分たちが何を持っているかで考えますか。それとも持っているものをどう使うかで考えますか。私たちが人間は皆同じ価値があるという時、私たちは文字通りの行動をしているのでしょうか」と問いかけています。そして、「もし私たちが望めば、私たちは人々の生活を変えることができ、希望を呼び戻し、未来を築くことができるのです」と述べています。
- 2 P-5 特集 ロータリー財団月間 今月はロータリー財団月間です。
～16 ロータリー財団について様々な角度から紹介されています。
●水をきれいにまじり気なく 問題を解決したグローバル補助金
未来の夢計画のグローバル補助金の活用例が紹介されています。試験段階の最初にあたる今年度、R 財団は、総額 1,200 万ドルに相当する、208 件のグローバル補助金を授与し、46 の国における大規模で持続可能性の高いプロジェクトを支援しました。
●ロータリー財団 未来の夢計画—その必然と実践—
2013～14 年度から未来の夢計画が世界中で導入されます。
- 3 P-28 心は共に 7 東日本大震災 ロータリー、多岐にわたる活動
～36 2011 年 3 月 11 日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛め、手を差し伸べようと奔走しました。その様子が毎号掲載されています。今回は第 7 回。
- 4 P-37 紀南地域に台風 12 号、その時・・・第 2640 地区の救援活動
9 月に紀伊半島を襲った台風 12 号。3 日 3 晩の豪雨で大変な被害が出た地域にガバナーをはじめ、第 2640 地区のメンバーがかけつけました。
- 5 P-52 日本のロータリー写真館 4 今年度スタートの第 4 回
～53 写真がロータリーを語ります。今回は 1960 年のロータリーの活動について

(縦組みページから)

6 P-2 「夢を諦めず・・・諦めないかぎり夢は続く」

～6

興南高等学校理事長・硬式野球部監督 我喜屋 優

監督は、花を咲かせることも大事かもしれません。しかし、根っこ作り、水をかけて風を送って光を当てるといった仕事を失った時に、間違いなく子どもはしなびてきます。でも、きちっと一人一人見ておけば、作物や木を育てるのと全く一緒に選手たちはいきいきとしてきます。

7 P-7 この人、この仕事 がんを相手にする著名な医師

～9 田原栄一 (財) 広島がんセミナー理事長

職業を通じて会員個人を紹介。今回は広島中央ロータリークラブメンバーです。

以上、興味深い記事をご紹介します。ぜひ一読下さい。＜クラブ会報委員会＞

ROTARY NEWS



国際ロータリー・ニュース : 2011 年 11 月 7 日

バンコク国際大会は豊かな顔ぶれの講演者と低登録料が魅力

2012 年 5 月 6～9 日に「微笑みの国」タイ、バンコクで開催される第 103 回ロータリー国際大会。ノーベル平和賞受賞者をはじめとする豊かな顔ぶれの講演者を迎え、忘れられない思い出を約束します。さらに、12 月 1 日までに 2012 年国際大会に登録すれば、過去 10 年で最も安い料金でご登録いただけます。エキゾチックな寺院やユニークな博物館、史跡観光など、見どころの多いバンコクで開かれる今大会に、ぜひご出席ください。



5 月 7 日 (月) には、ノーベル平和賞を受賞したグラミン銀行創設者のムハマド・ユヌス氏と、Global Poverty Project の共同創設者兼 CEO であるヒュー・エバンス氏が講演を行います。



タイ政府からの助成金によって、今大会の登録料は低く設定されています。[12 月 1 日までにバンコク国際大会に登録](#)した場合、登録料はお一人 160 ドルとなり、5～18 歳のゲストは一人わずか 10 ドルとなります。また、ローターアクターとロータリー財団学友の登録料が 50 ドルとなっている一方、インターアクターとロータリー青少年交換学生はわずか 10 ドルで登録できます。ユナイテッド航空をはじめとするスターアライアンスの提携航空会社は、ロータリアンのバンコクまでの航空料金を[割引にするサービス提供](#)しています。エコノミークラスは最大 15%、ビジネスクラスは最大 20%の割引となっています(例外もあります)。

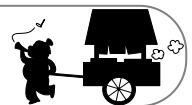
講演者紹介

マイクロクレジットのパイオニア バングラデシュにあるチッタゴン大学の経済学教授だった[ムハマド・ユヌス氏](#)は、マイクロクレジットを通じて貧困層の人々の生活を改善するため、特に貧しい農村部の女性を対象に、小額の融資を始めました。最初は自分の資金から融資を行っていましたが、グラミン銀行を創設し、現在は同国内に 2,500 以上の支店が設立されるまでになりました。1983 年以来、起業支援や事業拡大を目指す 834 万人以上に融資を行い、その 97%は女性となっています。特筆すべきは、その返済率が 97%近いことです。グラミン銀行が考案したソーシャル・ビジネスのモデルは、カナダやフランスなど 58 カ国に導入されています。こうした功績が認められ、2006 年、ユヌス氏とグラミン銀行にノーベル平和賞が贈られました。(・・・写真上)

貧困、飢餓、そしてポリオの撲滅を目指す ヒュー・エバンス氏は、わずか 14 歳でワールドビジョン(World Vision)の親善大使として母国オーストラリアからフィリピンに赴き、人道奉仕の道に踏み出しました。世界から貧困を撲滅することを目指す若者による団体、Oaktree 財団を創設し、2004 年に「ヤング・オーストラリアン・オブ・ザ・イヤー」を受賞したエバンス氏。彼が共同創設者となって 2008 年に立ち上げた [Global Poverty Project](#) は、撲滅支援キャンペーンと教育を通じて、「2015 年までに貧困者の割合を半減する」という国連のミレニアム開発目標に対する一般の意識向上に力を注いでいます。最近では、ポリオ撲滅にも取り組み始め、[ホームページでの署名運動](#)などを通じて、各国首脳にポリオ撲滅への支援を働きかけています。10 月 28 日には、オーストラリアのパースで「End of Polio」コンサートを主催しました。(・・・写真下)

次週例会 11 月 28 日 通常例会 歴代会長卓話 荏澤喜一郎第 32 代会長 於: VIP

次々週例会 12 月 5 日 通常例会 「年次総会」 於: VIP



表紙について

佐藤秀夫君

[1936(昭和 11)年 1 月 14 日生]

○1 月 14 日・この日何の日?

・タロとジロの日、愛と希望と勇気の日:

1959 年のこの日、南極に置き去りにされた南極観測隊の 2 匹のカラフト犬・タロとジロの生存が確認された

○1 月 14 日・この日誕生は?

アルベルト・シュバイツァー(仏・神学者、医師、音楽家 1875 年)

三條南ロータリークラブ週報

2011.11.7

No.2015 No.15